

令和8年度 年間指導計画・評価規準

学年	2	教科	音楽
----	---	----	----

1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・楽譜の読み方や曲想記号など演奏や歌唱に必要な技能理解 ・作曲家や楽曲の背景などの知識理解 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の感想 ・表現の工夫 ・「イメージしよう」 ・音楽から感じたことイメージすることを歌唱、器楽、言葉で表現すること ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・態度 ・音楽チェックシート ・プリントの取り組み ・定期考査

2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
1	4	・授業開き	1	・授業の取り組みの中で大切なことを理解する。	【主】主体的に取り組む態度を理解できたか。
	5	・「生命が羽ばたくとき」 ・「語り合おう」 ・「群青」	3	・曲想の変化を意識して歌う。	【主】【思】【知】前向きに取り組み、発声を意識して、メロディーや歌詞を理解して表現できたか。
	6	・合唱コンクールに向けて	5	・合唱でより良い表現を目指す。	【主】【思】【知】主体的に練習を行い、表現を工夫しながら、その曲にふさわしい表現ができたか。
	7	・鑑賞「ブルタバ」	2	・楽曲の特徴や楽器、演奏形態を理解して、味わう。	【主】【思】【知】作曲家や楽曲の背景、また曲の構成などを理解して鑑賞することができたか。
2	9	・イメージをもって歌おう	5	・イメージをもって歌えるようにする。	【主】【思】【知】映像イメージをもち共有することによって、主体的に表現していくことができたか。
	10	・リズムで音楽を感じよう	3	・リズムパターンを覚え、楽譜を読めるようにする。	【主】【思】【知】リズムパターンを覚えることで音符や楽譜の読み方を理解し、読み取りや力をつけることができたか。
	11	・鑑賞「オーケストラについて」	2	・楽曲の成り立ちや世界観を理解して鑑賞する。 ・オーケストラの特徴やそれぞれの楽器について理解しよう。	【主】【思】【知】作曲家や楽曲の背景、また曲の構成などを理解して鑑賞することができたか。
	12	・鑑賞「小フーガ」 ・器楽	4	・ギター（または箏）を演奏する。	【主】【思】【知】オーケストラのそれぞれの楽器や厚生などについて理解し、音を味わうことができたか。 【主】【思】【知】基本的な奏法を理解し、曲にふさわしい音色で演奏できたか。
3	1	・鑑賞「越天楽」	3	・日本の伝統的な表現を知る	【主】【思】【知】日本の伝統的な表現方法や楽器の特徴を知り、発声や表現に生かされたか。
	2	・ハーモニーを作ろう	3	・ハーモニーを感じながら歌う	【主】【思】【知】他のパートも感じながら正しいハーモニーを作ることができたか。 【主】【思】【知】英語の発音に気を付け

令和8年度 年間指導計画・評価規準

	3	・英語の歌に親しもう	2	・「アメイジング・グレース」を歌う	ながら曲にふさわしい表現ができたか。
--	---	------------	---	-------------------	--------------------